

オブジェクトの機能

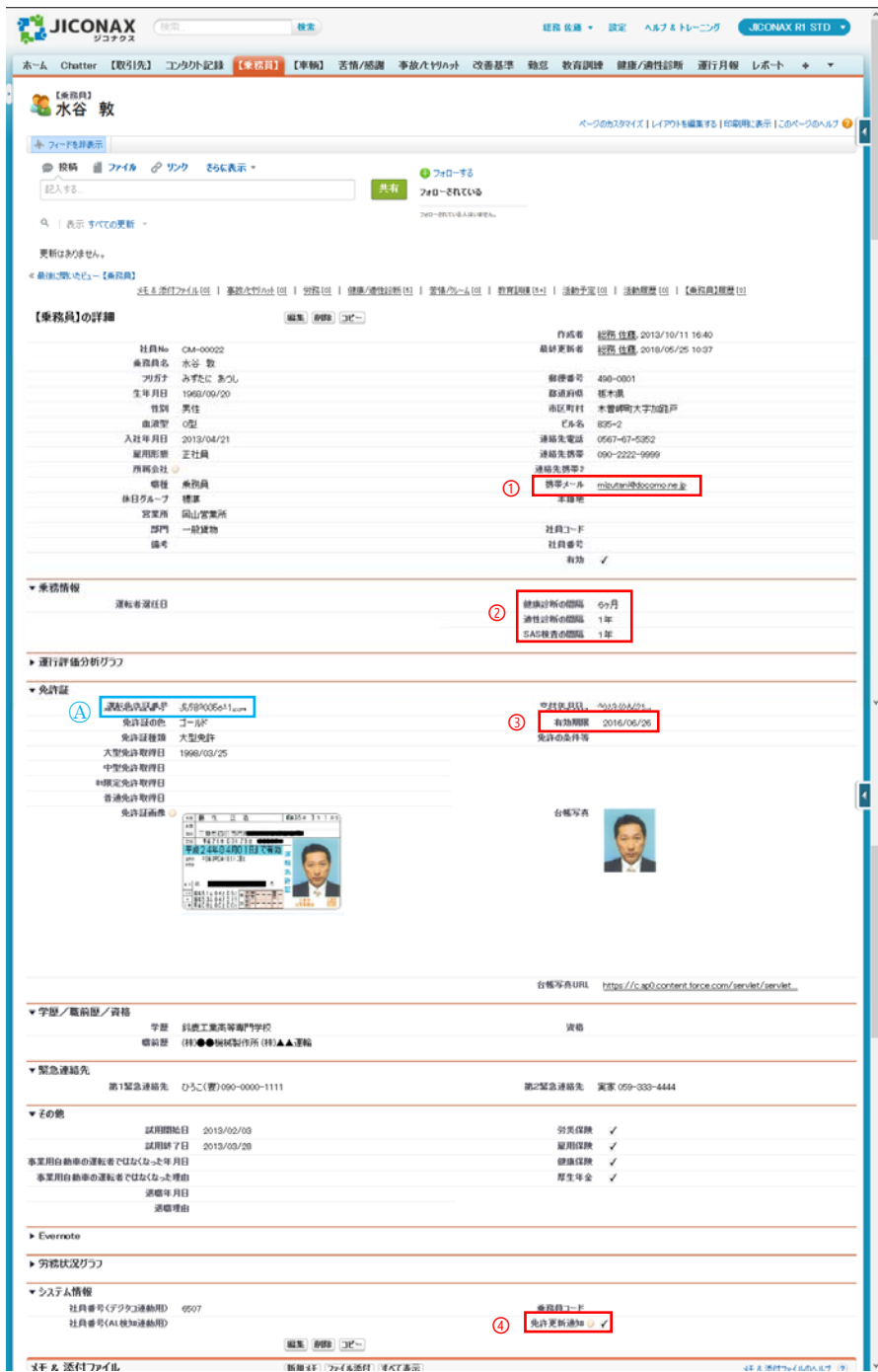
各オブジェクトの JICONAX 特有の機能について説明します。

1. 乗務員

乗務員オブジェクトに格納すべきデータと、乗務員オブジェクトに特有の機能を説明します。

システム連動項目について

JICONAX の機能に連動するデータ項目と注意事項を説明します。



④ 運転免許証番号
他の人との番号重複をチェックします。免許証が無い人は未入力で構いません。

①携帯メール

免許証の有効期限が近付いたとき、健康診断の受診日が近づいたとき、管理している車両の車検日が近づくと、ここに入力されているメールアドレスにその趣旨を通知します。

②健康診断の間隔

健康診断、適性診断、SAS 検査の受診間隔を入力しておきます。これにより次回受診予定日が自動的に設定されます。

③有効期限(免許証)

運転免許証の有効期限を入力しておきます。これにより免許証の有効期限前に通知することが可能となります。

④免許証更新通知

免許証の更新通知をしない場合は、ここをオフ(□)にします。

免許証画像の登録について

免許証の登録方法を説明します。

乗務員オブジェクトの新規入力画面、編集画面の免許証セクションでは下記のように表示されます。

免許証

運転免許証番号: 0000-1111-2224

免許証の色: ゴールド

免許証種類: []

大型免許取得日: [] [2018/05/25]

中型免許取得日: [] [2018/05/25]

8t限定免許取得日: [] [2018/05/25]

普通免許取得日: [] [2018/05/25]

免許証画像: [Image Upload Icon]

交付年月日: [2012/12/29] [2018/05/25]

有効期限: [2015/12/30] [2018/05/25]

免許の条件等: []

台帳写真URL: []

[免許証画像の追加]

1. 免許証画像のグラフィックアイコン(上図の赤枠)をクリックします。
2. 下図の「参照」をクリックしてアップロードする免許証画像を選択します。



3. 下図のように免許証画像が貼りつきます。



4. 裏面の画像も登録するときは、1. に戻り裏面画像を選択して下さい。
5. 画像貼り付けが完了したら画面最上部か画面最下部の「保存」をクリックします。



6. 貼りつきました。



Tips

サンプルの画像ファイルは横幅 300、高さ 200 程度の画像ファイルです。また、貼り付けできる画像のファイルフォーマットは PNG,GIF,JPEG になります。複合機などで免許証をスキャンするときは、サイズ指定を名刺サイズにして取り込んだ画像を 50%縮小してから貼り付けると丁度いい大きさになります。

台帳写真の登録について

台帳写真を登録しておくことで乗務員台帳を出力したときに顔写真が自動的に貼りつきます。少し手順が面倒ですが一度やってみれば後が楽なので是非チャレンジしてください。

1. 台帳用の写真画像を用意します。(Tips あり)

画像ファイルは PNG か JPEG 形式で横 160 縦 186 のピクセルサイズですとキレイに貼りつきます。

2. ドキュメントタブをクリックします。タブの一覧にドキュメントが無い場合、画面右上にある「+」をクリックしてください。すべてのタブが表示されますので、そこからドキュメントをクリックします。

3. 「新規」ボタンをクリックします。

4. 下図を参考に値を入力して、アップロードする画像を選択します。

ドキュメント名 : 後から検索しやすい名前を付けましょう。例) 乗務員名 + ”台帳写真” → 有吉熊次郎の台帳写真

外部参照可 : 必ずチェックします

フォルダ : 乗務員台帳写真を選択します。(無い場合は共通フォルダ)

ドキュメント : 参照ボタンをクリックしてアップロードする画像ファイルを選択します。

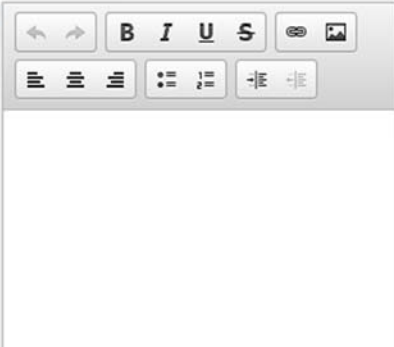
5. 保存をクリックします。

6. 画像の URL をコピーします。

顔写真そのものを右クリックして「画像の URL をコピー」または「画像のアドレスをコピー」をクリックします

7. 台帳写真の貼り付け対象となる乗務員を探して編集モードにします

免許証

運転免許証番号 <input type="text" value="0000-1111-2224"/> 免許証の色 <input type="text" value="ゴールド"/> 免許証種類 <input type="text"/> 大型免許取得日 <input type="text" value="2018/05/25"/> 中型免許取得日 <input type="text" value="2018/05/25"/> 8t限定免許取得日 <input type="text" value="2018/05/25"/> 普通免許取得日 <input type="text" value="2018/05/25"/> 免許証画像 	交付年月日 <input type="text" value="2012/12/29"/> [2018/05/25] 有効期限 <input type="text" value="2015/12/30"/> [2018/05/25] 免許の条件等 <input type="text"/> 台帳写真URL <input style="border: 2px solid red;" type="text"/>
---	---

台帳写真 URL の入力項目を右クリックして、「貼り付け」をクリック

8. 「保存」して貼りついたか確認します

▼ 免許証

運転免許証番号 1234-5678-9112 免許証の色 ゴールド 免許証種類 大型免許取得日 中型免許取得日 8t限定免許取得日 普通免許取得日 免許証画像 	交付年月日 2013/03/26 有効期限 2016/03/26 免許の条件等 台帳写真  台帳写真URL https://c.ap0.content.force.com/servlet/servlet...
--	--

上図のように画像が表示されたら OK です。うまくいかない場合は、6. からの手順をやり直してみてください。

Tips

お手持ちの画像編集ソフトにて顔写真の切り出しは可能ですが、お手持ちのものがない場合、フリーソフトの **pictcutter** がおすすめです。

1. pictcutter を起動して加工したい画像をドラッグ&ドロップする。
2. 切り出しサイズの項目に横「160」×縦「186」を入力します。(画面に枠が表示されます)
3. 縮小率の数値を上下ボタンで変更し、画面上の枠が人物の顔サイズに丁度良くなるように調整します。
4. 枠をドラッグで移動させて切り出したい場所に移動させます。
5. 「枠内保存」をクリックすると元ファイルがあった場所に切り出したファイルが保存されます。

※ 右下の「記憶」をクリックしておくと次回設定値の入力を省けます



台帳印刷（乗務員台帳）

乗務員台帳の出力はビューからおこなう方法と単票表示からおこなう方法があります。

[ビューから出力する]



1. ビューを実行する
2. 出力したい乗務員のチェックボックスをチェックする(タイトルの□をチェックすると表示している乗務員全員)
3. 「運転手台帳」をクリックする
4. 確認画面の「OK」をクリックする
5. Excel が起動して台帳が作成される

[詳細画面から出力する]



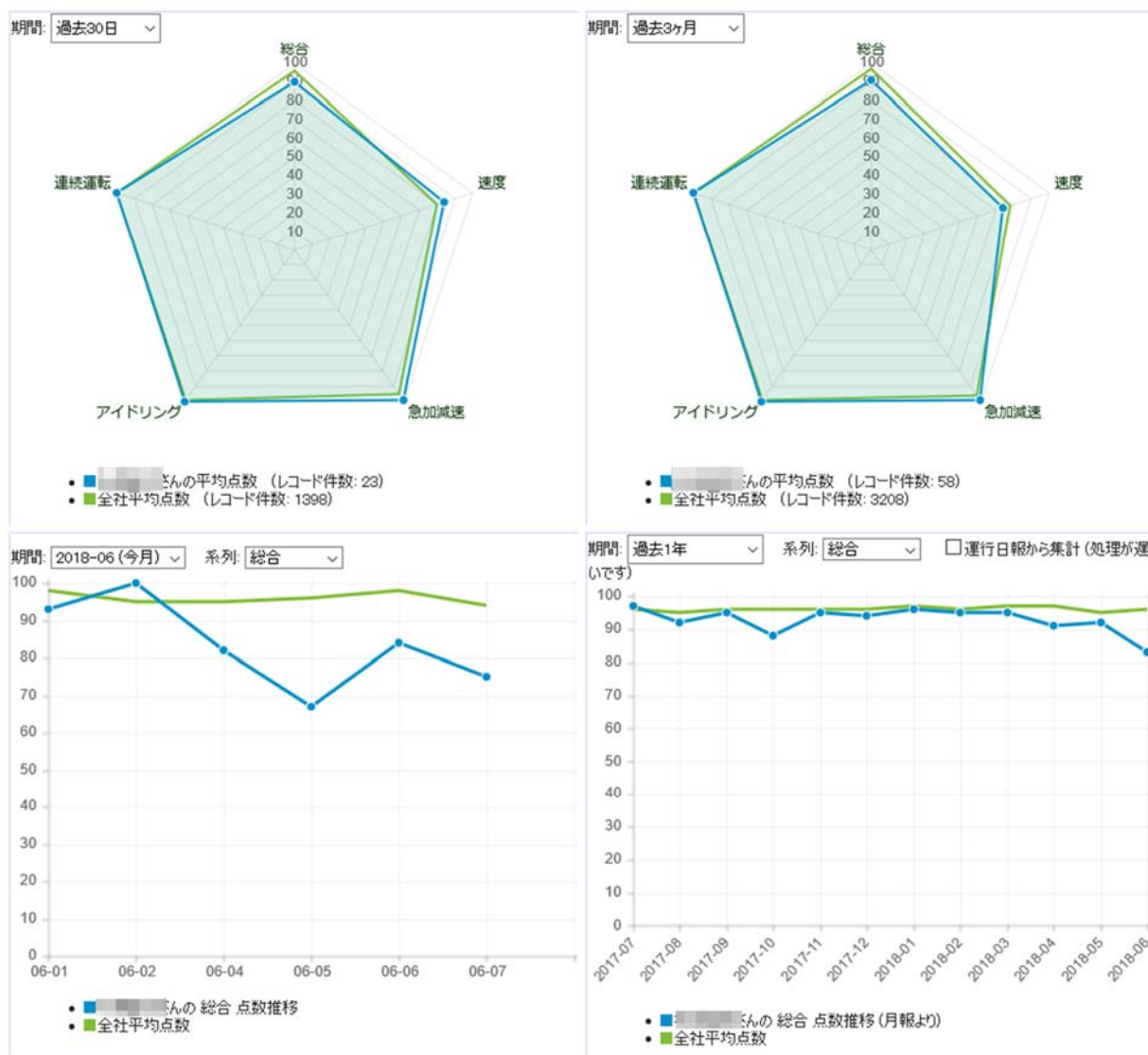
1. 出力したい乗務員を単票形式で表示する
2. 「運転手台帳」をクリックする
3. 確認画面の「OK」をクリックする
4. Excel が起動して台帳が作成される

うまく出力されない場合は「Sf_Print の設定」をご確認ください。

運行評価分析グラフについて（オプション）

一部のメーカー※1のデジタコ連携を実施している場合に限り、ご利用いただけます。

▼ 運行評価分析グラフ

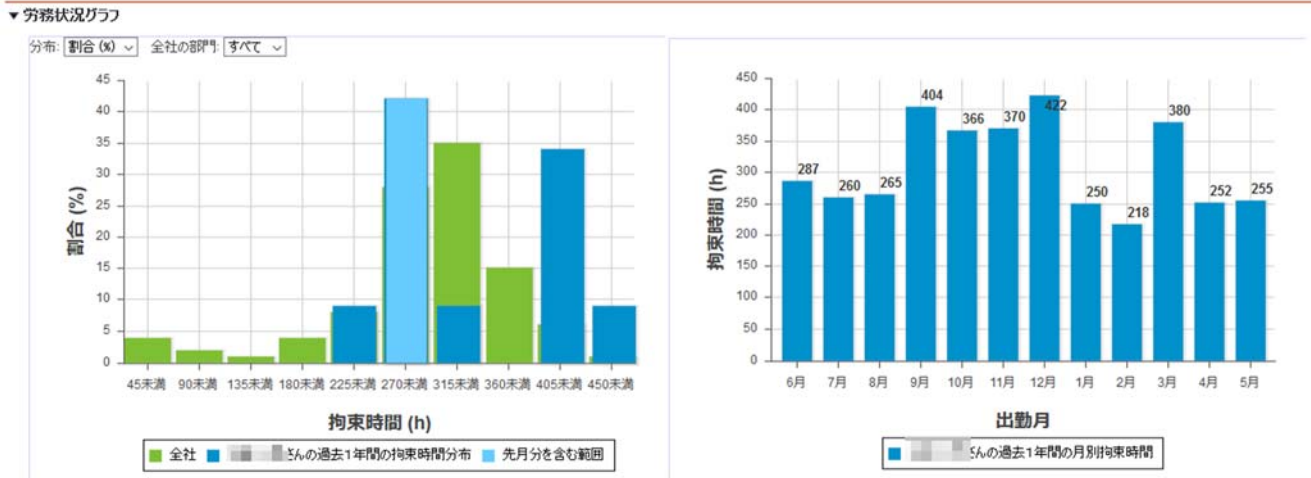


乗務員詳細画面において参照している乗務員のデジタコ評価点と、その乗務員が属する営業所または全社の乗務員全員のデジタコ評価平均点を比較することができます。これにより、当該乗務員が他の乗務員に対しての優劣を確認することができます。（評価点連携できるデジタコと連携していない場合は、表示項目自体がありません）

※1 2018年6月時点で評価点連携できるデジタコは、システック社の EarthDrive と NP システム開発社の地球号になります。（Web 地球号は連携できません）

労務状況グラフについて (オプション)

デジタコ連携を実施している場合に限り、ご利用いただけます。



乗務員詳細画面において参照している乗務員の拘束時間と、その乗務員が属している営業所または全社の乗務員の拘束時間との比較ができます。

時間帯別拘束時間分布図(左のグラフ)

過去1年間の月あたりの拘束時間が、どの時間帯が多かったのか見ることができます。水色の棒グラフは先月が225時間以上270時間未満であったことを示し、その時間帯になったことが1年間で40%強あったことを示しています。青色の棒グラフは過去1年間の月あたり拘束時間が、どの時間帯が多かったのか示しています。この図では225時間以上270時間未満が1番多く、次いで多いのは360時間以上405時間未満だとわかります。緑の棒グラフは営業所全員や全社全員の分布結果となります。これにより当該乗務員が他の人と突出して拘束時間が多いのか、少ないのかを判断することができます。サンプルのデータによるとこの乗務員は長時間労働が他の乗務員と比較してかなり多いことがうかがえます。このように乗務員毎の業務負荷を確認、検討することができます。

年間拘束時間推移表(右のグラフ)

当該乗務員の過去1年間の月あたり拘束時間の推移が表示されます。